

■ 七夕だ、浴衣を着て大学へ行こう！！ ■

## 学生有志による「関大浴衣デー」を開催

～ 大学周辺店舗も巻き込んで、地域に活力を！ ～

16人の学生有志<代表：鈴木雅人(社会学部3年次生)>が、7月7日(火)七夕の日に千里山キャンパスにて、「関大浴衣デー」を開催します。当日、数百人の学生が思い思いの浴衣姿でキャンパスを彩り、地元商店街とコラボするのは関西では珍しく、今年で3回目の開催を迎えます。

本イベントは、「日常に、わくわくを」をコンセプトに、日本古来のクールビズとしても注目されている浴衣姿で大学へ行こうというものです。2年前に、たった2人の女子学生の「関大にこんな1日があってもいいんじゃないか」という思い立ちから始まり、ツイッターやホームページ、ビラ配りなどによる広報を重ね、第1回が約60人、第2回が約200人と、その参加人数は年々増加。今年は500人を目標としています。

当日は七夕にちなみ、大学前通りにある「まち・かん114」(\*)に笹を設置し、願い事を書いた短冊を飾ってもらいます。その他にも、関大生の服飾団体による浴衣スナップ撮影、関大前の協賛店舗(計17店舗)による浴衣割引など、学生と地域を巻き込んださまざまな企画を用意してイベントを盛り上げます。そして、本イベントの締めくくりとして、午後4時20分、浴衣姿の関大生が『悠久の庭』に集合し、記念撮影を行います。

代表の鈴木さんは、「参加者には、日常の中に取り入れる非日常の時間を最大限に楽しんでもらいたい。また、大学のみならず、大学前通りも活性化したい」と想いを語っています。

**実施本部** 「まち・かん114」(8:30～18:00)

(\*) 本学の教育研究活動および地域交流活動の拠点「関大前ラボラトリ」として、2015年6月に設置。3学部(環境都市工学部・政策創造学部・社会学部)の連携による「関大前通をフィールドとした地域まちづくり実践教育活動」の一環として、学生が中心となって運営し、ゼミ活動・打合せ場所の提供をはじめ、大学情報および地域情報の発信などの活動を行う。



昨年の関大浴衣デーの様子

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。